

地球環境局環境保全対策課環境協力室

1. 事業の概要

中国は近年の経済急成長で環境の悪化が進み、中国のみならず世界的に甚大な影響を及ぼしている。従って、中国環境に対する取組強化は地球環境保全の点で非常に重要である。我が国は、これまで官民各レベルで対中環境協力を強力に実施してきたが、昨年来の温家宝総理訪日、福田総理訪中、胡錦濤主席訪日など首脳レベルの協議において、日中間の環境協力はODAに代えて「互惠型協力」を行う必要性が認識されている。

中国の環境政策にインパクトを与える観点からは、中国の最重要国家計画である5カ年計画において有効な環境政策を盛り込むことが不可欠であり、次期の当該計画(2011年開始の第12次5カ年計画)へのインプットを通じて日中協力を推進することが効率的かつ効果的である。

上述状況下、中国の環境政策の実施状況全般をレビューし、特に現行の第11次5カ年計画の実施状況の分析、環境問題の背景となる経済社会的変化も踏まえ、中国がとるべき環境政策を検討する。立案した政策案をもとに中国政府や研究機関と協議を行い、今後の環境政策立案に貢献する。

2. 事業計画

平成21年度(2009年度)	平成22年度(2010年度)	平成23年度(2011年度)
現行第11次5カ年計画 実施状況等調査	第12次5カ年計画策定プ ロセスへのインプット	第12次5カ年計画実施 促進

3. 施策の効果

施策の効果として、環境に配慮した5カ年計画の完成と、当該計画実施を通じた中国及び世界の環境への悪影響軽減が期待できる。